

## 製品・サービス動向-国内

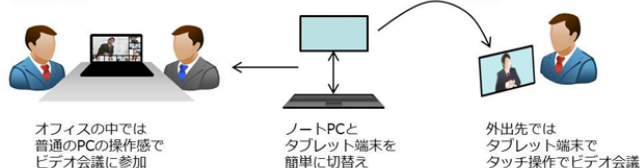
## ■沖電気工業：ビデオ会議システム「Visual Nexus」

の新バージョンの販売開始、モバイル環境での操作性や品質を向上

(11月12日)

沖電気工業株式会社 (<http://www.oki.com/jp/>) (東京都港区)は、ビデオ会議システム「Visual Nexus (ビジュアルネクサス)」の機能強化を行い、最新バージョン「Visual Nexus ver6.1」の販売を開始した。

Windows® 10 2 in 1 端末で社内外を行き来しながらビデオ会議に参加  
オフィス



## Visual Nexus ver6.1 の特徴 (沖電気工業)

Visual Nexus ver6.1 では、PC 用ビデオ会議クライアントソフト「Visual Nexus Endpoint」が Windows10 のタッチ操作に対応したほか、ノート PC の使い方とタブレット端末の使い方を切り替えて使用できる 2 in 1 タイプの Windows 端末にも対応した。

また、iPad/Android 対応タブレット端末用クライアント「Visual Nexus Endpoint Mobile」の画質を向上し、最大 720p HD 画質に対応した。加えて、画面デザインと操作性も向上させた。

機能強化のポイントは、ノート PC とタブレット端末でのビデオ会議を使ったコミュニケーションの操作性や品質を向上させた点。これにより、従来よりもさらに、シンプルなタッチ操作で高画質・高音質のビデオ会議に社内外から参加できるようになる。

Visual Nexus の標準価格は、ビデオ会議アプライアンスサーバー (ビデオ会議サーバ・PC 用ビデオ会議クライアントライセンス付き) 10 拠点モデルで 463 万円から。出荷は 11 月 30 日から開始。販売目標は 3 年間で 500 セット。

Visual Nexus の窓口は、同社企業ネットワークシステム事業部ビジュアルネクサス BU 営業チーム。

## ■GN ネットコムジャパン：15 人程度の会議にも対応するスピーカーフォン「Jabra SPEAK 810」を発売

(11月6日)

GN ネットコムジャパン株式会社 (<http://www.jabra.jp/>) (東京都中央区)は、15 人程度の会議にも対応するスピーカーフォン「Jabra SPEAK 810(ジャブラスピーク 810)」を 11 月 6 日より発売する。

Jabra SPEAK 810 は、世界の卓上 USB 接続スピーカーフォン市場にて、販売数 50%以上のシェア (フロスト&サリバン 2014) を持つ「Jabra SPEAK 410」や「Jabra SPEAK 510」のデザイン性と機能性の両方を受け継ぎつつ、15 人程度の会議にも対応する製品として開発された。

Jabra SPEAK 810 は、エコーキャンセラー、オート

ゲインコントロール、ノイズリダクションなどのほか、内蔵の6個のマイク（収音範囲は半径5m）が、会議室の中で発せられるさまざまな音の中で発言者の声をデジタル信号処理にて判別し、その話者にマイクの収音を集中させる機能「ZoomTalk」などの音声処理技術を搭載している。

接続インターフェイスについては、PCにはUSB、タブレット/スマートフォンにはBluetoothもしくは3.5mmピンジャックで接続するといったマルチデバイスに対応している。

その他、ケンジントンロック対応、NFC搭載、スマートデバイスの充電可能なUSBポートも搭載している。

また、「Microsoft Skype for Business」「Cisco WebEX」「Cisco Jabber」「IBM Sametime」などの主要UCプラットフォームの認証も取得している。

モデルは、「Jabra SPEAK810 MS」と「Jabra SPEAK810 UC」の2モデルを提供。サイズは360 x 185 x 34mm。価格はいずれも90,000円。

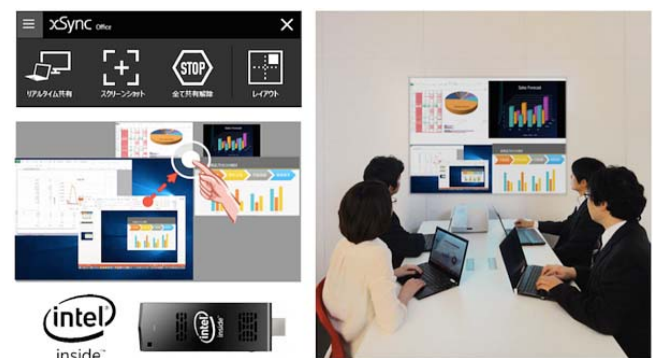
GN ネットコムジャパンは、デンマークを本拠とする業務用およびオフィス向け、コンシューマー向けのヘッドセットメーカーGN Netcom A/Sの日本法人。Jabraブランドのハンズフリーヘッドセット製品は広く世界で高い評価を得ている。

Jabra SPEAKシリーズは、簡単な設定や接続、使用ができる端末が求められている今日の職場環境に応えたものであり、実際に、これまで累計100万台以上のJabra SPEAKが導入されているという。

## ■パイオニアVC: プロジェクターや大型モニターを多人数で有効活用できる「xSync Office」を発売

(11月12日)

パイオニアVC株式会社(<http://pioneer.vcube.com/>)（東京都目黒区）は、会議の生産性を向上するツール「xSync Office(パイオニアVC)」を12月より発売開始する。価格はオープン。



### xSync Office(パイオニアVC)

x Sync Office は、会議中の「PC画面の表示」を大幅に改善し、これまで画面の単一表示となっていたプロジェクターや大型モニターを多人数で有効活用することで会議の生産性を向上することを目的とした製品。

ケーブルを会議室のモニターやプロジェクターに接続したりする手間や、USBメモリなどで一人ずつデータを受け渡しする手間を省くことで、参加者がPCに保存している情報や説明画面をすぐ投影することができる。加えて、ケーブル端子の違いや解像度違いによるトラブルも解決する。複数のPC画面を簡単に切り替えて会議の進行を止めない会議スタイルを実現する。

特長は、Windows PCから、ワイヤレスで最大20人までの各PC画面を「複数表示・配置変更・比率変更」することができる。また、各PCへのファイルの一斉配信などの各機能を手で簡単に操作可能となっている。さらに、Microsoft Word、Excel、PowerPoint、OneNoteアドインに対応し使い勝手を向上している。

製品提供としては、直感的でシンプルな操作を実現

した新開発のソフトウェアに加え、ステック型 PC 本体（インテル Compute Stick を採用）、必要な周辺機器をオールインワンで提供する。専用サーバ不要で、導入済みのプロジェクターや大型モニターの HDMI に接続するだけの簡単設置となっている。

今後は、端末のマルチ OS 対応および遠隔コミュニケーション機能を強化し、緊急対策やフィールドワークの分野など、多拠点運用時の情報集約による利用シーンの拡大を目指すとしている。

## ビジネス動向-国内

### ■ブイキューブ：システム・テクノロジー・アイに対する公開買い付け・業務提携を発表

（11月9日）

株式会社ブイキューブ（<https://jp.vcube.com/>）（東京都目黒区）は、株式会社システム・テクノロジー・アイ（<http://www.systech-i.co.jp/>）（東京都中央区、東証二部上場）の普通株式ならびに新株予約権を公開買い付けにより取得するとともに、システム・テクノロジー・アイと資本業務提携を行うことを決定した。

ブイキューブグループでは教育分野におけるビジュアルコミュニケーション活用を成長戦略のひとつの柱として掲げ、パイオニア VC 株式会社（2014年5月）や Wizlearn Technologies 社（シンガポール、2015年10月）を買収するなど積極的な取り組みをすすめている。

今回の買収・提携により、ブイキューブ、パイオニア VC、Wizlearn 社、エムキューブと相互に連携を図りながら、製品やサービスの統合を図り、ブイキューブグループにおける教育事業の強化による売上利益の拡大と企業価値の向上を目指すとしている。

## 製品・サービス動向-海外

### ■Blue Jeans：クラウドビデオ会議サービス新機能「Blue Jeans 3.0」を発表、UI 刷新や Slack との連携、アナリティクスなど

（11月11日）

クラウド型ビデオ会議サービスを提供する Blue Jeans Network 社（米国・カリフォルニア州）は、デスクトップやモバイル端末でのユーザエクスペリエンス向上を目的とした新機能「Blue Jeans 3.0」を発表した。

Blue Jeans 3.0 で提供する各機能は、顧客からのフィードバックをもとに同社にて開発。主なポイントは以下の通り。

（1）「Blue Jeans App」やブラウザ関連で、ユーザインターフェイス（UI）の刷新と音声品質の改善およびワンクリック機能、バッテリーセーブモードなどの追加。

（2）Google Chrome 向け WebRTC 機能について新しいユーザインターフェイスの採用、音声品質の向上と会議への参加をスムーズにする機能の追加。

（3）メッセージングプラットフォーム「Slack」とラーニングマネジメントシステム「Canvas」との連携。現在すでに連携されている「Salesforce Chatter」「Microsoft Outlook」「Google Calendar」を補完する。

（4）「Blue Jeans Command Center」によるレポート、アナリティクス、ROI の各機能を提供する。

Blue Jeans 社は、5,000 以上ものユーザ企業・2,500 万もの会議参加者に対して年間 10 億分を超えるサービスを提供している。今回の発表は多様化するユーザのニーズに対応するもので、ユーザおよび管理者ともにメリットがあるとしている。

なお、今回発表の Blue Jeans 3.0 は、11 月から提供開始し、サービスに標準で提供される。

## ビジネス動向-海外

### ■Zoom社：WebExなどで実績のある David Berman氏が新社長に就任、同社の Go to market 戦略を強化

(11月11日)

クラウド型ビデオ会議サービスを提供する Zoom Video Communications 社 (<https://zoom.us/>) (米国・カリフォルニア州)が新社長の就任などを発表。

新社長には、WebExなどで実績がある David Berman氏が、また、Zoom社の取締役役に Veera社の創業者兼の Peter Gassner氏がそれぞれ就任した。

David Berman氏は、Zoom社のオペレーションの統括をするとともに Go to market 戦略推進に力を入れる。Zoom社の創業者兼 CEO Eric S. Yuan氏に報告する。

David Berman氏は、WebEx(現：シスコシステムズ)のワールドワイドセールス&サービス担当社長や RingCentral社の社長などを歴任している。また現在は、人間の“感情”を分析するアナリティクス(emotions analytics)のベンチャー企業の会長のほか、Spider Capital Partners社でベンチャーアドバイザーとしても活動している。

一方、Peter Gassner氏は、IBM(PC黎明期頃)や PeopleSoft社(1995年、副社長兼ジェネラルマネージャ)、Salesforce.comでの経験のあと、2007年にライフサイエンス事業をメインとした会社 Veeva社を立ち上げ、Zoom社のビデオ会議サービスのユーザ企業でもある。

Zoom社クラウドサービスの年間サービス利用時間は年間ベースで40億分以上に達し、顧客数や売上においても急速に拡大しているという。それをさらに強化する目的で今回新たな人材を経営陣に迎えることにした。

## 市場動向-国内

### ■IDC Japan：国内ユニファイドコミュニケーション/コラボレーション(UC&C)市場予測を発表

(11月4日)

IDC Japan株式会社(<http://www.idcjapan.co.jp/>)(東京都千代田区)は、UC&C市場の2015年上半期(1月~6月)市場動向を調査し、同市場の分析と2015年~2019年の同市場予測アップデートを発表した。

IDCではUC&C市場を「IPテレフォニー市場」「コラボレーティブアプリケーション市場」「IPコンファレンスシステム市場」「IPコンタクトセンターシステム市場」の4つのソリューション市場に分類して、それぞれの市場について個別に調査・市場予測を行っている。

上記4つの市場を総合した2015年上半期の国内市場は、前年同期比5.6%増の1,237億2,400万円となった。2015年前半は、2014年から続いている企業の音声プラットフォームリプレイス需要が好調に推移。特に大規模音声システムリプレイスが好調だったという。この結果、IPテレフォニー市場が前年同期比3.3%増となった。

コラボレーティブアプリケーション市場では、PCやモバイル向けのファイル同期/共有ソフトウェアのクラウドサービスが好調で前年同期比14.0%増となった。

IPコンファレンスシステム市場では、ビデオ会議システムの価格低下によって2015年上半期は前年同期比2.2%増となった。また、好調なWeb会議サービスによって市場はプラス成長を維持した。

IPコンタクトセンターシステム市場は、市場のSaaSへのシフトや小型システムの増加によって成長率が減速し、前年同期比2.1%増となった。

IDC Japanによると、国内UC&C市場はIDCが提唱する「第3のプラットフォーム」へのシフトが顕著になっており、特にクラウドをベースとしたサービスへ

のシフトが活発になっていると分析している。

IDC Japan では、上記の調査結果から、2015 年の国内 UC&C 市場は 2,365 億 5,600 万円となり、前年比 3.4%の成長になると予測している。また、同市場の 2014 年から 2019 年における年間平均成長率(CAGR) 3.1%で成長し、2019 年には 2,666 億 3,900 万円の規模になると予測している。

今回の発表は、同社が発行したレポート「国内ユニファイドコミュニケーション/コラボレーション市場 2015 年上半期までの実績と 2015 年～2019 年の予測アップデート」(J15440108) にその詳細が報告されている。

## PR

>株式会社日立ハイテクノロジーズ

<http://cnar.jp/Hitachi-HighTech3.htm>

## セミナー・展示会情報

### <国内>

■テレビ会議の効果は「マルチデバイス&多地点接続」にあり！

日時：11 月 18 日(水) ・ 19 日(木) ・ 20 日(金)

午前の部：10:00~/午後の部：15:00～

会場：VTV ジャパン 東京本社（東京都千代田区）

/大阪オフィス（大阪市中央区）

主催：VTV ジャパン株式会社

詳細・申込：<https://www.vtv.co.jp/seminar/1511vtv/>

■Lifesize クラウド アップデートセミナー

日時：12 月 9 日(水) ・ 10 日(木) ・ 11 日(金)

午前の部：10:00~/午後の部：15:00～

会場：VTV ジャパン 東京本社・大阪オフィス

主催：VTV ジャパン株式会社

詳細・申込：<https://www.vtv.co.jp/seminar/1512vtv/>

■10 月 29 日（木）から合計 4 回【無料・先着順】

テレビ会議システム「V-CUBE Box」を実際に体験できるセミナーを開催

日時：11 月 25 日（水）/12 月 9 日（水）14:00～15:30

会場：ブイキューブ本社（東京都目黒区）

主催：株式会社ブイキューブ

詳細・申込：[http://jp.vcube.com/event/seminar/20151021\\_1400.html](http://jp.vcube.com/event/seminar/20151021_1400.html)

国内その他：<http://cnar.jp/cna/event-j.html>

海外その他：<http://cnar.jp/cna/event-r.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。

CNAR.jp サイトの情報もご参照ください。

## 人材募集-国内

遠隔会議関連企業での人材募集情報を掲載しています。

■Acano 社--ビデオ会議ソリューション

-セールスエグゼクティブ（日本）

[http://acano.com/open\\_position/asia-pacific/sales-executive-japan/](http://acano.com/open_position/asia-pacific/sales-executive-japan/)

-セールスエンジニア（日本）

[http://acano.com/open\\_position/asia-pacific/sales-engineer-japan/](http://acano.com/open_position/asia-pacific/sales-engineer-japan/)

## 業界の動き

この定期レポートの発行は月 2 回ですが、CNA レポート・ジャパンでは、そのほか業界の動きに関連した国内外の情報を日々配信・共有しています。よろしければご参照ください。

■フェイスブック（遠隔会議&UC トレンドワッチ）

<https://www.facebook.com/unifiedcom>

■Twitter（CNA レポート・ジャパン）

<https://twitter.com/cnarjapan>

■メーリングリスト（dte-forum）

<http://cnar.jp/cna/dteforum-ml.html>

## アーカイブ電子ブック版

>2003年-2013年：

[http://www.catalog-square.co.jp/cna\\_report/](http://www.catalog-square.co.jp/cna_report/)

>2014年-2015年：

[http://www.catalog-square.co.jp/cna\\_ebook/](http://www.catalog-square.co.jp/cna_ebook/)

電子ブック制作：カタログスクウェア株式会社

<http://www.catalog-square.co.jp>

CNAレポート・ジャパン 2015年11月15日号おわり

ホームページ: <http://cnar.jp> お問い合わせ: [cnar@cnar.jp](mailto:cnar@cnar.jp)